

患者の皆様へ

2023年6月7日

薬剤部

現在、薬剤部では、抗菌薬の適正使用に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では2000年4月～2026年3月に当院を受診されたウェルナー症候群患者さんの診療情報などを利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名 「ウェルナー症候群患者における TDM 対象抗菌薬の薬物動態の評価」

2. 研究の意義・目的 「ウェルナー症候群において抗菌薬治療を安全に受けて頂くための方法を開発する」

3. 研究の方法

「2020年1月1日から2026年3月31日の間において、診療録に記載されている身長、体重、年齢、病歴、血液検査値、使用された抗菌薬（バンコマイシン、テイコプラニン、アルベカシン、ゲンタマイシン、トブラマイシン、アミカシン）、併用された薬剤、抗菌薬血中濃度などの情報から抗菌薬の適正投与量を調べる」

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学医学部附属病院薬剤部試験・研究室の鍵のかかる保管庫で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院薬剤部

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院薬剤部

薬剤師 山崎伸吾

043 (222) 7171 内線 5596